

参加団体／企業リスト

団体名	ブース	セミナー時間	事業内容／出展内容
アイ・シー・ネット㈱	D-7	ホール13B1 (15:15~15:45)	当社は国際協力プロジェクトを扱う開発援助コンサルタントの会社です。途上国の農業・教育・環境・保健・行政・地域振興など「人や地域を育てる」分野でコンサルティングを行っております。セミナーでは、弊社企業説明や業務内容、採用情報等についての説明をさせていただきます。
アジア航測㈱	C-2	—	アジア航測は、1954年、戦争で荒廃した日本の国土復興に資する航空測量会社として生まれ、自社機による航空写真撮影や地形図作成を行ってきました。現在は、衛星から地上まで、最先端のセンシング技術による空間情報の取得をベースとし、GIS等を活用した防災・環境・社会基盤分野でのコンサルティングを行っています。
㈱エイト日本技術開発	D-6	—	㈱エイト日本技術開発(EJEC)は、地域に密着したローカルな問題から、地球規模のグローバルな問題まで、多種多様な社会インフラ全般を対象にした問題解決を果たすインフラソリューション・コンサルタントとして、我が国にリーディングカンパニーを目指しております。
NTCインターナショナル㈱	C-3	—	50ヵ国以上の開発途上国において、普段の生活に必要な道路、農業、水分野でのインフラ整備に関する調査・設計・施工監理等の業務全般に携わるほか、現地の方々への技術指導・訓練といった人材育成などを支援するための幅広いサービスを提供しています。
㈱かいはつマネジメント・コンサルティング	D-8	—	「地域づくり・人づくり・組織づくり」を通じて途上国の開発を支援するコンサルティング企業です。ODA事業とBOPビジネス支援や企業の海外進出支援など民間セクターによる開発協力を促進する国際ビジネス支援事業に事業を展開しております。
㈱コーエイ総合研究所	F-6	—	株式会社コーエイ総合研究所(KRI)は、独立行政法人国際協力機構(JICA)や国際機関を主なクライアントとし、「経済・産業開発」「教育・人材育成・保健」「地域・コミュニティ開発・ガバナンス」の各セクターにおける開発計画策定からプロジェクトの実施・評価まで一貫したコンサルティングサービスを提供しています。
国際開発センター(IDCJ)	F-7	ホール13B1 (15:55~16:45)	日本初の開発・国際協力専門の総合的なシンクタンクとして創立。援助の上流部門のプロジェクト研究や基礎調査に加え、政策評価、援助協調などセグメントを超えた課題に積極的に取り組んでいます。また開発人材育成の取り組みとすぐれ新卒者を若干名採用しています。セミナーでは、国際開発センターの実施するプロジェクトの例として、JICAから委託を受けて行っているタンザニアの援助協調案件を説明とともに、開発コンサルタントの役割、仕事を紹介します。また国際開発センターの採用(コンサルタント、事務職員)について説明します。
国際航業㈱	E-5	—	国際航業は、創業以来、社会インフラの整備・構築に貢献して参りました。これまで世界100か国以上の国々で、保健医療、平和構築、職業訓練・技術教育等の分野で多くのコンサルティングサービスを行っています。
システム科学コンサルタント㈱	F-5	—	当社は、創業以来40年以上にわたって、ODA事業に携わってきました。「現場主義」を貫く社員が集まつたコンサルタント企業です。
(同)造材適所	E-4	ホール13C (10:00~11:00) (16:10~17:00)	農業・農村開発、環境、保健衛生、社会福祉、教育、ガバナンスなど多岐に亘る分野を対象にプロジェクトの評価や調査研究のサービスを提供しています。ブースでは、コンサルタントがみなさんのこれまでの経験や今後のキャリア形成についてご相談に乗り、必要に応じて開発コンサルタントの役割や魅力、当社の特徴についてご案内します。併せて、代表の立山がキャリア形成に関するオーブニングセミナーとラップアップワークショップを担当します。
デロイトトーマツ ファイナンシャルアドバイザー(同)	C-1	ホール13B1 (14:15~15:05)	グローバルに展開しているデロイトのネットワーク、専門性、経験等を活かして様々な分野の国際開発事業に携わっています。昨年10月に「国際開発アドバイザー(ODA)サービス」部門を正式立ち上げ、着実に経験、実績、人員数を積み重ねています。セミナーでは、デロイトトーマツグループにおける国際開発アドバイザー事業の概要や担当しているプロジェクトについて紹介します。
日本テクノ㈱	E-8	—	上水道や地下水開発など水と環境分野得意とする今年設立40周年を迎えた開発コンサルタントです。近年は下水道、造水技術などの分野にも取り組んでいます。また、ODAだけでなく、民間セクターとの新規事業も拓いています。業務紹介と採用計画などをブースで説明します。
㈱パスコ	E-6	—	パスコは、地理空間情報の総合企業です。「空間情報」技術で世界中の問題解決に取り組むことで、人々の安心で豊かな社会システムを提供します。その空間情報技術で、社会インフラの計画維持管理、環境モニタリングなど、社会基盤整備や国へ文化把握の様々な場面で活躍します。また、世界中で発生する地震、水害等の自然災害における被害状況のどこよりも早い把握と提供による復旧支援活動なども高い評価を受けています。
八千代エンジニアリング㈱	E-7	—	八千代エンジニアリング㈱は、140を超える国と地域で都市・地域計画、運輸交通、都市衛生、水資源、電力、通信放送、建築等の分野において、事業の立案・計画・調査・設計・施工管理・維持管理までの一貫したサービスを提供している総合開発コンサルタントです。
(一社)海外コンサルタント協会(ECFA)	D-5	ホール13C (11:10~12:10)	わが国開発コンサルティング産業の健全な発展と成長を目指し、内外関係機関との交流・協力、調査研究、提言活動などさまざまな活動を行っています。国際コンサルティング・エジニア連盟(FIDIC)の日本代表会議・セミナーとブースでの個別相談に対応します。
外務省 国際機関人事センター	B-2	ホール13C (13:30~14:20)	国際機関人事センターは、国連をはじめとする国際機関への就職を希望する日本人の方に有益な情報を発信する外務省の一部署です。「国際機関に応募するための条件や資格は?」「どんな準備が必要なの?」「どういう方法で応募するのか?」などの疑問点にお答えします。
内閣府国際平和協力本部事務局	E-2	ホール13B1 (11:05~11:55)	国際平和協力本部(本部長は内閣総理大臣)は、国際平和協力法で規定される「国際平和協力業務」(国連平和維持活動に対する協力、人道的な国際救援活動、および国際的な選挙監視活動への協力)や、これらの活動に協力するため「物資協力」の実施を担当しています。事務局は、国際平和協力本部の事務の処理を行います。
(独)国際協力機構(JICA)	A-2 A-3 B-1	ホール13C (12:20~13:20)	JICAは「技術協力」「有償資金協力」「無償資金協力」を一元的に実施する総合的な援助機関。ブースではJICAで活躍する専門家、ボランティア、職員採用などに関する相談を行います。パネルセミナーではJICAの仕事や職員、協力隊員などを目指す方に、必要なキャリア形成を解説します。
(公社)青年海外協力協会(JOCA)	A-1	ホール13C (15:30~16:00)	青年海外協力隊の経験者を中心に組織されている公益社団法人。青年海外協力隊で培った精神やその経験をもって青年海外協力隊等を現地で支援する企画調整員の活動を紹介します。セミナーでは青年海外協力隊等を現地で支援する企画調整員の活動を紹介します。
国際機関・政府系機関・団体	E-1	ホール13B1 (12:05~12:55)	(独)日本貿易振興機構(JETRO) アジア経済研究所開発スクール(IDEAS) 開発スクール(IDEAS) は、国際貿易支援機関として1966年に設立。貧困の撲滅と不平等と排除の是正を同時に達成するために、①持続可能な開発、②民主的ガバナンスと平和構築、③気候変動対策と強靭な社会の構築、の3つを重点分野に掲げ、約170の国で活動しています。年間予算は約45億ドル(2015年)で、日本が最大の拠出国です。
(一財)海外産業人材育成協会(HIDA)	B-9	—	一般財団法人海外産業人材育成協会(HIDA)は、主に開発途上国の産業人材を対象とした研修、専門家派遣等の事業を行う人材育成機関です。国内外で行う海外人材の研修や、諸外国企業への指導専門家派遣、日本人社員や学生の海外派遣プログラムなどを通じて、日本と海外諸国相互の経済発展及び友好関係の促進を目指しています。
(一社)広島平和構築人材育成センター(HPC)	E-3	—	広島平和構築人材育成センター(HPC)は、平和構築分野の人材育成、調査・研究事業などを実施するために、平成23年度に設立された一般社団法人です。外務省の委託を受け、研修やキャリア構築支援などからなる、平和構築・開発におけるグローバル人材育成事業を実施しています。
国連開発計画(UNDP)駐日代表事務所	—	—	国連開発計画(UNDP)は国連システムの中核的な開発機関として1966年に設立。貧困の撲滅と不平等と排除の是正を同時に達成するために、①持続可能な開発、②民主的ガバナンスと平和構築、③気候変動対策と強靭な社会の構築、の3つを重点分野に掲げ、約170の国で活動しています。年間予算は約45億ドル(2015年)で、日本が最大の拠出国です。
国連ボランティア計画(UNV) 東京駐在事務所	B-3 B-4 B-5	ホール13C (14:30~14:50)	国連ボランティア計画(UNV)は、国連開発計画(UNDP)の下部組織として1970年の国連総会決議によって創設されました。UNVは、開発途上国における開発支援や紛争地での緊急支援、その後の平和構築活動などに貢献する意志のある専門家を世界中から募り、国連機関などの要請に応じて国連ボランティアを世界各地に派遣しています。
国連工業開発機関(UNIDO)	—	—	UNIDOはオーストリアに本部を置く国連専門機関で、開発途上国の経済活性化・持続的繁栄のため産業基盤の整備を支援しています。UNIDO東京事務所では民間企業による途上国向け直接投資・技術移転の支援に特化し、日本企業と途上国を繋ぐ活動を実施しています。
国連食糧農業機関(FAO)駐日連絡事務所	—	—	FAOは世界の食料安全保障を構築することを使命とし、食料増産・栄養改善などを通じて世界の飢餓と貧困の撲滅を達成するための活動をしていく国連の専門機関です。
(特活)国連UNHCR協会	—	—	UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)の日本における公式支援窓口として、2000年に設立。グローバルレベルで急増する難民支援のニーズを支えるために、全国規模で広報・募金活動を実施しています。現在100名を超える職員が活動中です。
国連世界食糧計画(WFP)	—	ホール13C (14:50~15:20)	国連WFPは、世界の紛争地や被災地にいち早く食糧を届ける国連唯一の食糧支援機関。緊急支援の現場では、ロジスティクスと通信サービスを人道支援コミュニティに提供。世界最大級の人道支援機関であり、国連機関の中でも、現場に最も近い組織の一です。
九州大学大学院 地球社会統合科学府	F-3	ミーティングルーム13A (11:05~11:35)	われわれが暮らす現代世界は様々な問題に直面しています。九州大学大学院地球社会統合科学府は、現代世界が直面する諸課題の根本的な原因(root cause)を解明し、課題を解決へと導くことができる人材を養成することを目的とした「学術的」大学院です。
東洋英和女学院大学大学院 国際協力研究科	D-3	ミーティングルーム13A (14:30~15:00)	港区六本木にある男女共学・少人数制の夜間大学院。仕事をしながら修士(社会科学)の学位が取得できます。本日は比較政治、国連の役割、地球規模課題専門の河野野穂教授が模擬授業「国境を越える課題」テロ対策を例にご紹介します。
日本福祉大学大学院 国際社会開発研究科(通信制)	F-4	—	日本福祉大学大学院国際社会開発研究科(通信教育)について、キャリア相談をはじめ、大学院での学習・研究の進め方や修了後の進路など個別相談にもお答えします。
広島大学大学院 国際協力研究科	D-1	ミーティングルーム13A (11:45~12:05)	途上国課題の解決に積極的に取り組む専門職業人の育成を目的とし、環境・平和・教育の3分野を柱に英語による実践重視の教育を実施。アジアの若手行政官など約40か国の留学生と切磋琢磨できる環境で魅力です。教員が研究科の特徴を紹介します。
広島大学大学院 たおやかで平和な共生社会創生プログラム	D-2	ミーティングルーム13A (12:05~12:25)	広島大学大学院「たおやかで平和な共生社会創生プログラム」は、從来の学問分野や国籍の壁を取り払い、南アジア地域や中四国地域といった条件不利地域の課題を解決できるグローバル人材の育成を目指す博士課程前期・後期一貫の大学院プログラムです。
文教大学大学院 国際学研究科	D-4	—	文教大学大学院国際学研究科では、①ディベロップメント・スタディーズ、②市民社会と地域デザイン、③ソーシャルの3つのアプローチをカリキュラムの柱に据えています。ブースではカリキュラムの内容と授業の特徴を説明し、進学についてもアドバイスします。
横浜国立大学大学院 国際社会科学研究院 国際開発ガバナンスEP	—	ミーティングルーム13A (12:35~13:05)	横浜国立大学では2016年度より「国際開発ガバナンス教育プログラム」が新設されます。途上国の国づくりの根幹である「ガバナンス」分野の専門家というキャリア選択の可能性が広がります。セミナーでは、国際協力のキャリアにはどんな種類があるのか、そこに到達するにはいかなるパスがあるのか、そのプロセスで大学院への進学はどのような意味があるのか、横浜国立大学大学院を事例にして、国際協力の世界で生きていったために本当に必要なことを伝授します。
(特活)国際協力NGOセンター(JANIC)	B-6	—	国際協力NGOセンター(JANIC:ジャニック)は、NGOを支援するNGOです。平和で公正な地球市民社会の実現を目指して1987年に設立されました。200以上の国際協力NGO、企業を会員とする、日本有数のネットワーク型国際協力NGOです。
(特活)国境なき医師団日本	B-8	ホール13B1 (13:05~14:05)	国境なき医師団(Nédecins Sans Frontières=MSF)は、中立・独立・公平な立場で医療・人道援助活動を行う民間・非営利の国際団体です。1971年に設立し、1992年には日本事務局が発足しました。MSFでは、派遣スタッフとして途上国のフィールドで仕事をする、日本の事務局でアンドレージョン、広報、フィールド人事などの各部署で職員として仕事をする、といった多様な選択肢があります。様々なバックグラウンドを持つメンバーが集まる組織での国際道場での仕事に興味のある方はぜひお集まりください。
(特活)ジャパン・プラットフォーム	B-7	—	ジャパン・プラットフォームは、NGO、経済界、政府が対等なパートナーシップの下、三者一体となり、それぞれの特性・資源を生かし協力・連携して、難民発生時・自然災害時の緊急援助をより効率的かつ迅速におこなうためのシステムです。
(特活)ワールド・ビジョン・ジャパン	—	—	ワールド・ビジョンは、キリスト教精神に基づいて開発援助、緊急人道支援、アドボカシー(市民社会や政府への働きかけ)を行う国際NGOです。現在、約100ヵ国で、宗教・人種・民族・性別にかかわらず、すべての子どもたちが健やかに成長できる世界を目指して活動しています。
NGO・その他	—	—	資料出展：アジア開発銀行(ADB)、㈱アルメリックVPI、拓殖大学大学院、共立女子大学大学院、早稲田大学大学院、プロジェクトアブロー

国際協力 キャリアフェア2016

International Cooperation Career Fair 2016

10.29 あなたの情熱を世界につなぐ日

◆国連機関／国際機関

◆政府／援助実施機関

◆民間企業

◆NGO／ボランティア

◆開発コンサルティング企業

専門家によるキャリアカウンセリング／業種別によるキャリアアップセミナー

団体・機関の個別ブース／求人・インターン・ボランティア情報コーナー

国際協力関連書籍コーナーなど

International Cooperation Career Fair 2016

プログラム

2016年10月29日(土) 10:00~17:00

TKP赤坂駅カンファレンスセンター 13階

主催：(株)国際協力ジャーナル社

後援：外務省／(独)国際協力機構／(一社)海外コンサルタント協会／(一財)日本国際協力センター／(一財)日本国際協力システム／(一財)海外産業人材育成協会
国連広報センター／国連開発計画(UNDP)／国連児童基金(UNICEF)／国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)／アジア開発銀行(ADB)

国際協力キャリアフェア2016 セミナープログラム

会場	ホール13C	ホール13B1	ミーティングルーム13A
内容	国際協力の仕事と就職 国際協力業界への就職とその準備の進め方を具体的に考えていきます。国際機関やJICA、開発コンサルティング企業などの役割、業界概要などを把握し、どのような準備が効果的かをつかんで下さい。就職、転職志望者は必聴のコマが続きます。	国際協力へのパスを広げる 平和構築への貢献、草の根レベルでの人道援助、民間ビジネスや企業のCSRを通した開発途上国支援など、参加者各自の経験や動機、目的意識を生かしながら、国際協力へのパスを広げる道筋を考えます。併せて団体・企業別の人材募集情報を得ることができます。	国際協力と大学院進学 国際協力の世界を目指す上で、大学院進学はどんな意味を持つのか。開発協力人材の育成に力を入れる大学院の教育カリキュラムの特徴、開講形態（通信制、昼・夜間）などをつかみながら、その意味を考えています。進学アドバイスも受けすることができます。
10:00			10:00
10:30	「キャリア形成セミナー 国際協力業界への進路・就職を実現するために ~求められる5つの考え方と2つのスキル+a~ キャリアフェアの歩き方を教えます」 (同)道材適所 立山桂司氏		10:30
11:00			11:00
11:30	「開発コンサルタントの仕事と就職を考える」 (一社)海外コンサルタント協会 (ECFA)	「内閣府 国際平和協力研究員制度の紹介」 内閣府 国際平和協力本部事務局	「国際協力キャリアと大学院」 九州大学大学院 地球社会統合科学府
12:00			11:30
12:30	「JICAアワー 2016」 (独)国際協力機構(JICA) 国際協力人材部	「国際協力を仕事にするための学び :IDEAS修了生の経験から」 (独)日本貿易振興機構 アジア経済研究所 開発スクール(IDEAS)	「国境を越えた新たな学びのスタイル～広島大学国際協力研究科～」 広島大学大学院国際協力研究科
13:00			12:00
13:30			「多文化共生社会を実現するグローバルリーダーに」 広島大学大学院たおやかで平和な共生社会創生プログラム
14:00	「国際機関への就職方法説明会 (中級編)」 外務省 国際機関人事センター		「国際開発の本質を見る眼を獲得する： 大学院進学という選択の意味」 横浜国立大学大学院国際社会科学府 国際開発ガバナンスEP
14:30	「国際ボランティアとして国連で働くには」 UNV 国連ボランティア計画	「デロイト トーマツにおける 国際開発アドバイザリー事業」 デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザリー (同)	「国境を越える課題：テロ対策を例に」 東洋英和女学院大学大学院 国際協力研究科
15:00	「国連WFPで働く！」 WFP 国連世界食糧計画 日本事務所		14:00
15:30	「企画調査員（ボランティア事業）の派遣について～その活動と魅力」 (公社)青年海外協力協会(JOCA)	「開発コンサルタントの仕事と 求める人材」 アイ・シー・ネット(株)	14:30
16:00			15:00
16:30	「ラップアップワークショップ 言葉にしよう共有しよう！実現しよう！ 私が目指す国際協力 ～キャリアフェアに参加して～」 (同)道材適所 立山桂司氏	「国際開発センター（IDCJ）の 業務内容と採用」 国際開発センター (IDCJ)	15:30
17:00			16:00
			16:30
			17:00

会場案内

